

## 研究主題 「言語活動を重視した授業づくり」

～一人ひとりの思考を深め、高めあう授業をめざして～

### 1. 主題設定の理由

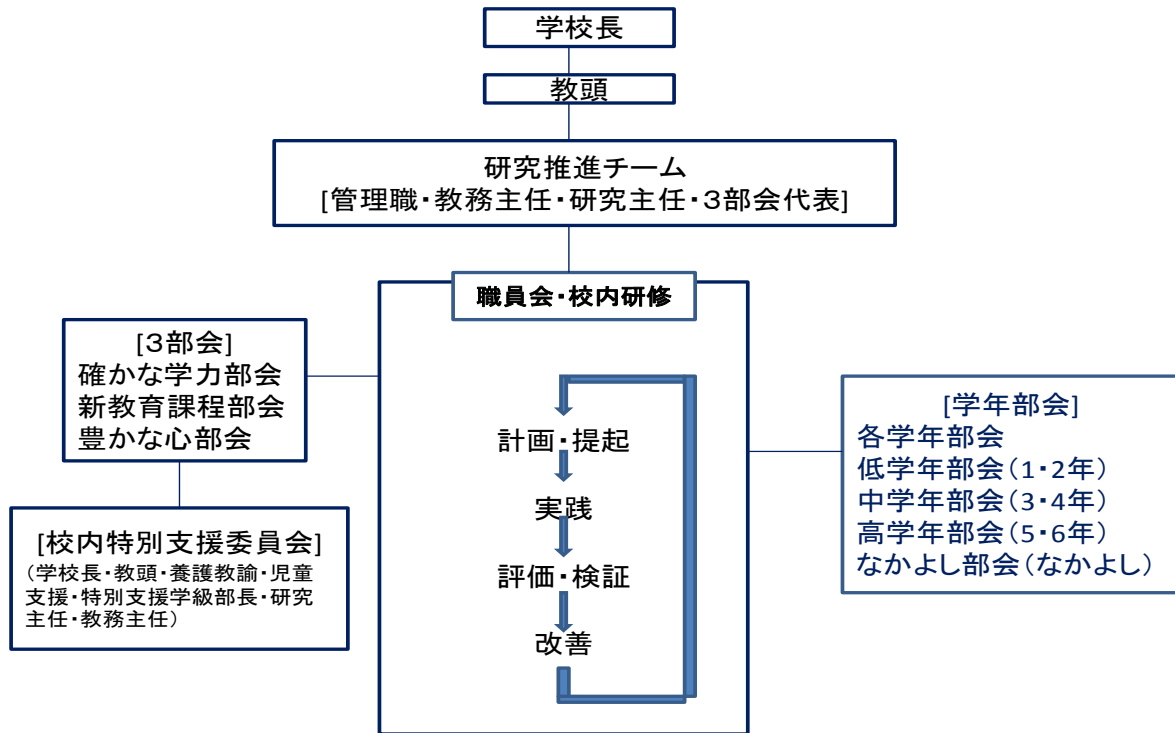
本校は新学習指導要領の改訂に伴い、「新教育課程拠点指定事業（算数科）」の3年間（22－24年度）の指定を受けており、本年度はこれまでの研究成果を発表し、県全体へ普及していく役割を担っている。過去2年間、新教育課程の編成や実施、評価において組織的にOJTに取り組めるよう研究を進めてきた。

1年目は、それまでの研究の積み上げの継続、発展させるとともに、算数科の研究授業を中心として授業スタイルの構築（問題解決型）、主な言語活動の欄を加えた算数科教育課程の作成、発表ボードの活用など、手探りの状態ではあったが実りある研究をおこなうことができた。昨年度は、研究テーマを『言語活動を重視した授業づくり』とし、授業づくりを中心に前年度の成果や課題をもとに1年目の研究をさらに深めた。12月の中間発表では3学年4学級の研究公開授業を行い、一定の評価も得られたが、今後の研究の方向性についての示唆、助言を頂いた。特にペア学習や小集団活動、そして、全体討論へと続く「学び合い（練り上げ）」活動の在り方に関する課題がクローズアップされてきた。学力診断テストや標準学力テストの結果などからも、本校では、「活用力」に課題があることも浮き彫りとなっている。昨年度2回施した授業力総合診断シートにおいては、教員一人ひとりの授業力の向上がうかがえる。本年度も、昨年度に引き続き、言語活動を組み込んだ本校独自の算数科教育課程をPDCAサイクルによる検証をしながら授業研究を進めていく。この取り組みを継続していくことで、一人ひとりの思考を深め、学びあい、高めあえる授業をめざしていきたい。

言うまでもなく、言語活動の充実によって子どもたちを伸ばしていくためには、その素地となるものが育まれていかなければならない。本年度も、昨年までと同様「豊かな心部会」「確かな学力部会」「新教育課程部会」の三部会で研究を進め、学習の基盤を築いていきたい。「豊かな心部会」では、基本的な生活習慣づくり、学び合い共に伸びようとする仲間づくり、道徳・人権教育の研究及び指導法の工夫と改善、特別支援教育の充実を柱に研究を進めていく。「確かな学力部会」では、3分間計算・漢字の継続的な取り組み、学習ルールの定着、学力診断テストの分析と活用、読書活動の推進、加力指導に取り組んでいく。「新教育課程部会」では、主として『言語活動を重視した本校独自の算数科教育課程の完成をめざすこと、単元構想等の作成、またそれらをもとにした研究授業を推進していく。

以上の3部会と学年部会を軸として『言語活動を重視した授業づくり』～一人ひとりの思考を深め、高めあう授業～をめざした研究を進めていくことで、学校教育目標である「確かな学力と豊かな心を持った子どもの育成」を実現できると考え、研究主題として設定した。

## 2. 研究推進組織図



## 3. 主な研究内容

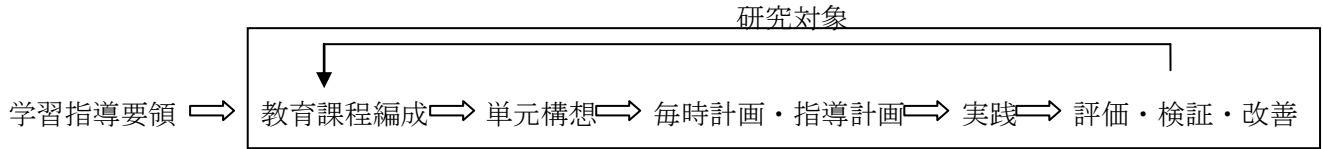
- (1) 学力の定着と向上を目指す取り組み
- (2) 基本的な生活習慣づくり
- (3) 学び合い、共に伸びようとする仲間づくり
- (4) 豊かな心を育てるための道徳・人権教育の研究及び指導法の工夫と改善
- (5) さまざまな課題を持つ児童の理解とその支援について

## 4. 研究の具体的方法

確かな学力部会	新教育課程部会	豊かな心部会
◎松浦	◎北代	◎白石
西村	門田	市川
徳井	吉本（紀）	浅利
松田	田村	野村
宮川	吉本（理）	小花
横川	三枝/島崎	長谷川
岩井	平田	武内
学校長	佐竹教頭	石川教頭

【新教育課程部会】

- 教育課程（算数科）の作成、改善・・・言語活動の充実
- 言語活動を重視した授業づくり・・・授業診断シートの活用等
- 少人数授業における指導法の工夫と改善



《 新教育課程と言語活動 》算数科 主な年間スケジュール表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教育課程	計画・編成  単元作成(済) 毎時作成(済)		実践(日々の授業) → 評価 → 改善等の記入  作成した教育課程を実施し、評価し、改善していく必要がある。実践はつまり日々の授業である。日々の取り組みを通してどれだけ言語活動ができるようになり、知識・技能の習得、思考力表現力等の能力、主体的に取り組む態度、共に学び合う学習などの力を伸ばしたのかを客観性の高いもので評価する必要がある。そのために、学年到達目標（評価規準）設定、評価方法、評価資料による検討。それを踏まえ、改善をしていく必要がある。								成果物作成 (教育課程)	
単元計画・指導案等	1 単元 (済)			重要単元の単元計画・指導計画の作成			実践(日々の授業)・評価・改善				成果物作成 (単元計画 研究指導案)	
研究授業等	研究内容、具体的方法 講師招聘（新教育課程）	授業力アンケート実施1 導案等、授業力チェック	全校研（なかよし） 研究授業に関わって（指導案等、授業力チェック）	全校研（2学年）	全校研（6学年） 講師	教材研究	全校研（4学年）	研究発表（ ）	授業力アンケート実施2	授業力アンケート検証		